

第10回型技術シンポジウム
金型メーカーは今何を求めれば良いのか？
— 元気な会社には訳がある —
(パネル討論形式)

◆開催日時：平成15年3月24日(月) 13:30~17:00

◆開催場所：日本青年館 地下2階 中ホール

〒160-0013 東京都新宿区霞岳町15番地 TEL 03-3401-0101

◆主催：型技術協会

◆趣旨：昨年、一昨年と「中国の金型づくり」「アジアの金型づくり」をテーマに型技術シンポジウムを開催した。その後も、ものづくりの中国へのシフトは一向に衰えない。このままではわが国の製造業の存続が危惧されている。

一方、このような状況のもと元気ががんばっている会社も少なくはない。トヨタ自動車をはじめ、プレス金型、プラスチック金型、精密小物金型等の分野でがんばっている会社の代表に講演していただき、その後パネリストとして「金型メーカーは今何を求めれば良いのか？」について討論していただきます。

各社の元気の源を探ってぜひとも元気で不況知らずの超優良を目指してください。

◆講演者：1 極小部品の金型 (13:30~14:00)

(株)樹研工業 代表取締役 松浦 元男 氏

2 日本に残る生産技術 (14:00~14:30)

(株)ソディック 代表取締役社長 塩田 成夫 氏

3 ニチダイの中期戦略について (14:30~15:00)

ニチダイ(株) 代表取締役社長 古屋 元伸 氏

4 金型産業の国際競争力 (15:00~15:30)

(株)富士テクニカ 代表取締役会長 高橋登志雄 氏

5 国際競争力No1に向けたモノづくりの革新 (15:30~16:00)

トヨタ自動車(株) 取締役 井川 正治 氏

休憩 (16:00~16:10)

◆パネル討論：16:10~17:00 講師全員

◆司会：東京工科大学 福井雅彦氏 ・ 理化学研究所 安齋正博氏

